

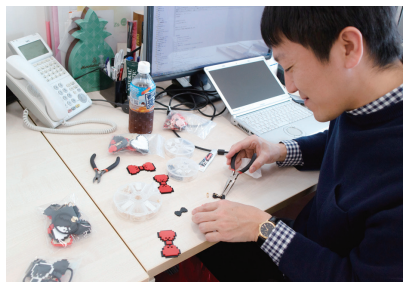
# 株式会社フューチャースピリッツ



## 毎月20時間を自由に使える会社公認「働かない制度」

### 社員のスキルアップを支援する制度

予測不能な現代の経済環境で個人に求められるアップデートのスピードが加速するなか、会社公認の「働かない制度」を2016年にスタートさせたフューチャースピリッツ。その内容は、社員が勤務時間内に月間で最大20時間を「自由に使える」というもの。どんな職種・活動であれ、社外での経験は必ず仕事に繋がってくるという考え方のもと運営している。



入社6カ月以上の全従業員（役職問わず）が利用でき、事業や活動内容、収入の有無をオンライン上で会社に申請。これまでに却下された申請はなく、制度利用者は毎年制度の利用についての成果を報告することとなっている。

副業を行う社員について、各部署で労働時間や業務負荷のコントロールを個別に行っており、副業による健康上の支障などは報告されていない。副業や社外活動のスケジュールについて部内で共有するなどして、会社業務に影響が出ないように個別に工夫を行っている。

これまで大学に通う・家業の手伝い・自作アクセサリのオンラインショップ運営・ミュージックビデオ等の動画制作・フィギュアスケート・英会話教室など様々な利用実績がある。

社会経済の変化のスピードはますます速まっており時代の流れを掴むには異業種人材を含む社外の人間と接することや業務外の主体的な活動が欠かせないと考え、社員の知識・能力を高める目的で導入された。

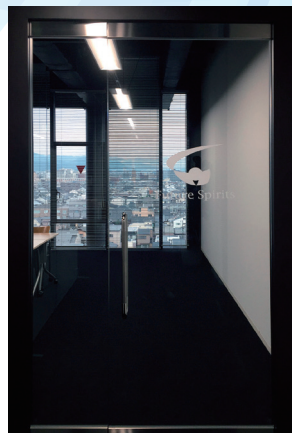
### 副業・社外活動のハードルはなるべく低く

同社のもと、社員たちに多様な経験やスキルを積んでほしいという想いから、業務外での副業は個別に承認していた。承認されている社

員から「副業経験は本業に役立ち、生かすこともできるので推奨してほしい」と提案があった。社内研修によるスキルアップだけでは限界があるため、業務時間中の副業をはじめ、趣味や社外活動を認める制度をスタートした。

制度導入した直後は申請する社員が一時的に増えたが、その後2年間は普及せずに停滞した時期があり、社内に漂う「後ろめたさ」の空気を緩和するため、毎月1回のミーティングの場で社長自らが制度について活用を促したり、社外活動についてハードルを低く感じてもらうことに尽力した。

年に一度の制度利用の更新時に簡単なレポートを作成したり、対象者への声掛けや周囲へのコミュニケーションを高め「不公平感」を発生させないように意識している。



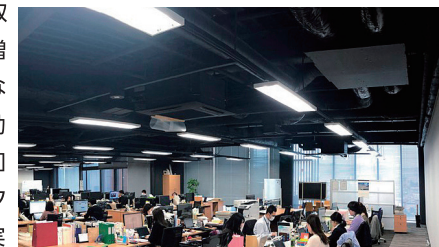
### 採用では応募者数が増加

導入から4年が経過し、約1/3の社員が制度利用への申請をおこなっており、将来的には少なくとも約半数に高めたいと考えている。社員のスキルアップの「見える化」にはもう少し時間がかかるが、過去にはある

企業にコンサルタントとして副業した結果、その企業の執行役員に抜擢された事例もある。ともすれば、会社にとって大事な人材が流出してしまうのではないかと危惧してしまうが、そのリスクよりも個人のキャリアアップに同社では重点を置いている。

スキルアップについては経営について客観的に考えることができた等、社外活動を通じて本業に自信を持つことができた等、メリットを感じている。社外活動での新たな発見を通じて業務の効率化のヒントを得ることもできる。多様な考え方を吸収して質の高いサポートに繋がってくる等、多くの可能性がそこにある。

こうしてメディアに取り上げられる機会も増えた「会社公認・働かない制度」の二次的な効果として、会社の認知度アップや採用フックに繋がったことを実感。中途採用ではフリーで活動している人材が入社するきっかけとなったり、新卒選考時にも質問が多く集中するなど注目度の高さが伺える。制度を活用して得た知識やノウハウを共有することで新たなビジネスが生まれてくることを期待している。



### 企業情報

【業種】 情報通信 【資本金】 1億円 【従業員】 109名  
 【所在地】 京都府京都市下京区中堂寺栗田町91番地 京都リサーチパーク9号館7階  
 【HP】 <https://www.future-s.com/>

●事業概要 サーバーホスティング事業・マーケティングソリューション事業・プロデュース事業・グローバル事業

●各種アワード  
 2020年 経済産業省「はばたく中小企業・小規模事業者300社」選定

